

見学の様子

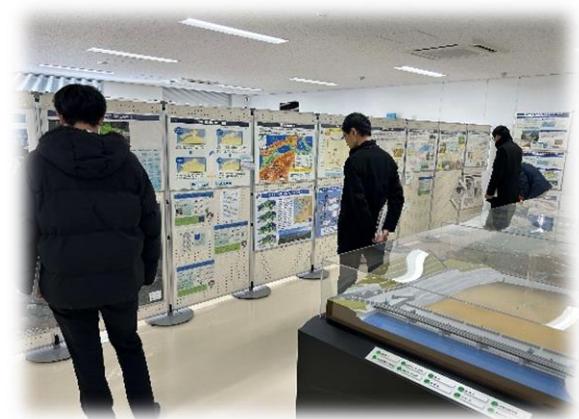
2025年12月4日（木）

国土交通省浜田河川国道事務所の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、DVDやパワーポイントを使いながら説明を行いました。記念館の見学の後は松江の大橋川改修工事の現場を視察することでした。

皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・分かりやすい説明とDVDで放水路事業とその歴史を知ることができた。
- ・放水路事業をはじめ、上流から下流までの治水事業が分かる説明で、勉強になった。
- ・用地事務を行うにあたってのモチベーションが大変高まった。



見学の様子

2025年12月2日(火)

宍道湖西岸堤防改修事業の関係地域で組織する市内の「宍道湖西岸堤防改修促進期成同盟会」の役員の皆様が視察研修にお越しいただきました。

斐伊川放水路分流堰において、国土交通省出雲河川事務所から説明を受けられた後、斐伊川放水路事業記念館で放水路事業の概要について説明しました。

皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・ダムから大橋川拡幅工事までわかりやすく説明いただき理解が深まった。
- ・放水路事業のDVDがしっかりと構成された内容で、事業の背景までよく分かった。
- ・宍道湖西岸に居住している者としては、放水路が宍道湖の水位低下に大きく寄与しているため大変ありがたい。
- ・放水路事業に対し沿川住民のご理解があったからこそ、下流地域の水害の危険度が大幅に低減された。関係者の皆様に心から感謝を申しあげたい。
- ・放水路の重要性や反対運動については全く知らなかった。ご苦労を思い知った。
- ・この記念館の役割と重要性が分かった。



見学の様子

2025年11月17日（月）

市内の旬の会（男の料理教室）の皆様にお越しいただきました。

お昼に色々と料理を作った後の見学のようでした。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントを使いながら説明を行いました。

皆様からは、線状降水帯発生時の行動、農業用ため池の老朽化など、水害への悩みについてご意見をいただきました。

私たちにとっても、地域で抱える課題を認識する貴重な機会となりました。



見学の様子

2025年11月9日（日）

斐伊川・神戸川治水対策事業を学ぶ、大型バスで巡る「大橋川・志津見ダム・斐伊川放水路見学ツアー」を開催しました。

時々雨が降っており天気はあまりよくありませんでしたが、多くの皆様にご参加いただきました。

午前は、松江市の大橋川の改修工事の状況を船に乗って見学しました。

午後は、斐伊川放水路や志津見ダムの内部を見学しました。

この日、斐伊川放水路では、バイクミーティングが開催されており、ふるまわれていたシジミ汁もいただきました。

参加者の皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・普段見ている大橋川も、川の中から見ると、また違って見えた。水と町が近く、治水の重要性を改めて知った。
- ・なかなか入ることのできない斐伊川放水路や志津見ダムの内部を見学することができ、とても貴重な体験だった。
- ・今後もイベントを続けてほしい、もっと多くの人にも参加してほしい。知人にも宣伝していきたいと思う。



見学の様子

2025年10月24日（金）

市内の上津小学校の皆様に、理科の授業の一環としてお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、DVDや写真、パワーポイントを使いながら説明を行いました。

その後の館内見学においては、ひとつひとつの展示をご覧いただき、しっかりと学習をされていました。

子どもたちからは、次のような感想をいただきました。

- ・こう水を起こさないために、放水路が大切だということが分かった。
- ・放水路をつくるために、古ふんが出てきたのに命の方が大切だからと古ふんを壊したのは、それほど放水路が重要なのだと感じた。
- ・放水路のために土地を提供してくれた人たちおかげで、今のぼくたちは安全な生活ができるんだなと思った。



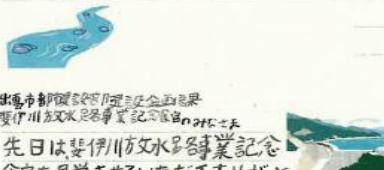
見学の様子

上津小学校の皆様からお札をいただきました。放水路事業記念館に掲示しています。

※個人情報保護のため、一部マスキング処理しております。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま
10月27日月曜日は見学させて

いただき、ありがとうございました。昔の斐伊川は、こう水によってたくさんの人々が大変な思いをしたことが分かりました。こう水が多かったから家があるある場所を川にすると聞いておどろきました。しかし、今こうやって災害が少なくなったのは昔の人が苦労してくださいましたおかげで分かって上がったです。とても免強になりました。改めて本当にありがとうございました。



出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

先日は斐伊川放水路事業記念館を見学させていただきありがとうございました。ほくは斐伊川の歴史や長さでして天井川だから、1621~1866年の245年間で62回の洪水があたことにおどろきました。3点settのことをよく分かりました。放水路は、市民の協力でできたということを教えてくださいました。そのおかげでほくたちは安全にくらしているんだなと思いました。これから放水路の近くを通るときは、斐伊川のとくちょうと放水路各に目をむけて紅緑目めで歴史を考えながら通りたいと思いました。あらためまして、斐伊川放水路事業記念館で見学や体験をさせていただきましたありがとうございました。



出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま
見学の時には、

斐伊川の洪水をひそぐためにおこうることを説明していくださりありがとうございました。特に一番じにこのことは斐伊川放水路分流堰が大雨が引いて、こう水が走らざと自分で命を守るために重要だということです。展望台からには神戸川と斐伊川を見渡すことができました。放水路各のことを参考えてくださいありがとうございました。



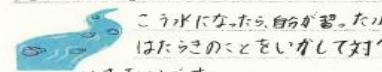
出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

10月27日はおいていい中、ほくたちに教えてくださいありがとうございました。放水路事業記念館では、いろいろなことが分かりました。たとえば、昭和に大雨が引いて斐伊川がめらんして大きな被害があたことや斐伊川がほんらんしないように放水路が作られたことです。ほくたちも、水害がおきたときにためにくらしの中でひな人見所やすぐ持ちたさるかばんなどをじかんびしておきたいですありがとうございました。



出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま
見学

10月27日放水路事業記念館におしゃまさせていただきありがとうございました。放水路は斐伊川の水がたまなから神戸川に水を流していることが分かりました。斐伊川3点settの放水路各は走っていたけど、ダム建設と下流河川ついで強化は初めてありました。斐伊川は日本の中で底が石のめずらしい川で約153kmと長い川だということがわかりました。天井川であることもわかりました。放水路を作った時にあふんがでてきたのに命のほうが大きだからあふんをこわしたのは、それほど放水路が重要だと考えました。これからぼくはもっと斐伊川や放水路のことがたりたいと思いました。



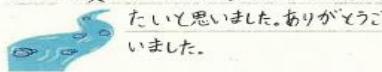
出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

先日の見学ではおいていい中説明していただきました。ほくは昔雨が降りて監視したことが分かりました。影響でまざまな人が被害を受けた大変なと思いました。そして3点settのダムの建設、放水路の建設、今進行中の木工江で水が流れやすくなる改修、3点settがでてあがるのを支援してもらいました。改めて見学に行かせていただきありがとうございました。



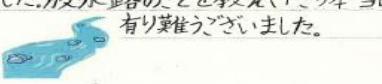
出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま
10月27日にはおいていい中見学

をさせてくださいありがとうございました。放水路は斐伊川の水がたまなから神戸川に水を流していることが分かりました。斐伊川3点settの放水路各は走っていたけど、ダム建設と下流河川ついで強化は初めてありました。斐伊川は日本の中で底が石のめずらしい川で約153kmと長い川だということがわかりました。天井川であることもわかりました。放水路を作った時にあふんがでてきたのに命のほうが大きだからあふんをこわしたのは、それほど放水路が重要だと考えました。これからぼくはもっと斐伊川や放水路のことがたりたいと思いました。ありがとうございました。



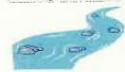
出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

10月27日は放水路各のことを教えて下さり有り難うございました。僕は斐伊川が洪水にあっている所をあまり見たことが無いので昔は62回も洪水があたと聞いてびっくりしました。上津も19年前に浸水したことをみて災害はいつ起きるか分からなから恐いと思いました。洪水を防ぐために昭和50年から工事の計画が立てられて平成6年に開かれてでもその間に土地の提供や移動など皆のおかげで放水路各があるとありました。僕はこれから災害に対する対策を少しでもしようと思いました。放水路各のことを教えて下さり本当に有り難うございました。



出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

この前は斐伊川のことや神戸川のことを教えてくださいありがとうございました。斐伊川の歴史で昔こんな大変なことがあたたなーと思つたり、山をけずたら土器や石棺が出てきたと知りびっくりしました。自分の知らないことがたくさんありました。たとえば斐伊川が島根と鳥取の県境の山から流れていることや、大雨がふると平野が溢れていますから貿易やりやすがたりということを初めて知りました。これから大雨がふった時、この授業のことを思い出したいです。あらためてありがとうございました。



見学の様子

2025年10月10日（金）

市内の荘原幼稚園の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要や防災について、DVDや紙芝居で説明を行いました。

子どもたちは、幼稚園で学んだ防災時の対応を思い出し、私たちにもその事について教えてくれました。

館内見学では、放水路事業や水害の怖さについてしっかりと学習していました。



見学の様子

2025年9月14日（日）

松江市の湯町灘地区要配慮者支援会議（灘皆援隊）の皆様に、研修の一環としてお越しいただきました。

この日は昨夜からの大雨で、斐伊川放水路では自然越流が始まっていたため、来館前にご覧になられたと伺いました。

記念館では、斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行い、館内見学では、昭和47年豪雨時における湯町灘地区の状況を聞かせていただきました。

この研修中に、斐伊川放水路へ通算20回目の分流が行われました。

皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・川をさかのぼって考えることはなかったので、勉強になった。
- ・大変な事業だと分かった。自身も下流部に住む住民のため、事業の早期の完了を願う。
- ・昨今の大雨はこれまでの想定をこえるものが多く、想定を見直す必要があるのではと感じた。
- ・治水事業を行うにあたり、多くの人の協力と努力があったことが分かった。



見学の様子

2025年8月31日（日）

市内の久多見地区災害対策委員会の皆様に、研修の一環としてお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。

皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・放水路事業がスムーズに行われてはいなかったことを知り驚いた。
- ・たくさんの人の努力や協力あってできたものと知り、ありがたく感じた。
- ・災害防止に絶大なる効果があるのが理解できた。



見学の様子

2025年7月25日（金）

神西コミュニティセンターで活動されている「未来思考部」さんの企画による

「斐伊川・神戸川にあるインフラ見学ツアー」で神西小学校の3～6年生（15名）の皆様にお越しいただきました。

記念館で斐伊川放水路やダムの役割を学習した後、斐伊川放水路と神戸川の上流にある志津見ダムも見学することでした。

普段見ている川には、洪水から生活を守る役割や、飲料・農業など生活に必要な役割があるということが学べたのでないでしょうか。

子ども達からは、「洪水は怖いことが分かった」「ダムの役割が知れた」など感想をいただきました。



見学の様子

2025年6月30日（月）

国土交通省のO B会である「悠友会」の皆様にお越しいただきました。

過去に斐伊川放水路事業に関わっていた方も多くおられ、DVDや展示内容を見ながら事業の成果についての再認識や、当時の出来事を懐かしんで振り返っていらっしゃいました。

DVDの鑑賞中には「そうだったそうだった」「こんなこともあった」というような声が出ていました。

また、記念館内の展示をご覧いただいている最中も、「当時はこんな出来事があった」「DVDに出てる人はこんな人だった」と丁寧に教えてください、私たちの方が学ぶことの多い見学となりました。

先達の皆様が実施された事業をより広く周知できるよう、引き続き取り組んでまいります。



見学の様子

2025年6月30日（月）

大阪府泉佐野市の「上之郷土地改良区」の皆様にお越しいただきました。斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。土地改良地区研修の一環として来館され、実際に泉佐野市で治水をする場合にはどうしたら良いのか、どのようなことが課題として想定されるか等、様々なケースを想像されながら、展示内容を熱心にご覧いただきました。

皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・治水の大切さが理解できた。
- ・斐伊川放水路事業の際に、石棺がでてきたと知り、歴史ある出雲ならではと感じた。
- ・たら製鉄が活発であったことから、斐伊川に砂を流していたため、天井川になったという経緯がよく分かった。



見学の様子

2025年6月22日（日）

松江市の白潟地区治水対策協議会の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。

館内見学では展示パネルを熱心にご覧いただき、学習を深められました。

皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・治水事業が進められた背景が良く分かった。
- ・上流、中流域の皆さんには、多大なお世話をいただいたことに感謝している。
- ・放水路事業での家屋移転437戸は驚いた。
- ・放水路への分水が、これまで19回あったことを、松江市民はあまり知らないので、CATVやTV等で告知してはどうか。
- ・放水路事業に反対する地元組織として、「斐伊川・神戸川合流反対期成同盟連合会」があったことなど、松江市民も知っておくべきだ。



見学の様子

2025年6月5日（木）

市内の平田地区土木委員会の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。

皆様からは、「役立つ事業であることが理解できた」、「記念館をもっとPRしてほしい」といった声をいただきました。



2025年6月8日（日）

市内のてくてくクラブ（斐川町出西地区）の皆様にお越しいただきました。

DVDや館内展示資料をご覧いただき、斐伊川放水路事業の概要を学習されました。

記念館には複数回来館していると、お子さま方が話してくれました。



見学の様子

2025年5月18日（日）

市内のボーイスcout・カブスカウトの皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。

皆様からは次のような感想をいただきました。

- ・住んでいても知らなかったことを知ることができた。
- ・放水路事業で災害を防ぐことができていることが分かった。



見学の様子

2025年5月16日（金）

市内の高松幼稚園の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要や防災について、DVDや紙芝居で説明を行いました。

子どもたちからは次のような感想をいただきました。

- ・放水路のことが少し分かった
- ・楽しかった、また来たい

元気いっぱいに館内見学を楽しんでいただきました。



見学の様子

高松幼稚園の皆様からお礼をいただきました。この絵は放水路事業記念館に掲示しています。

